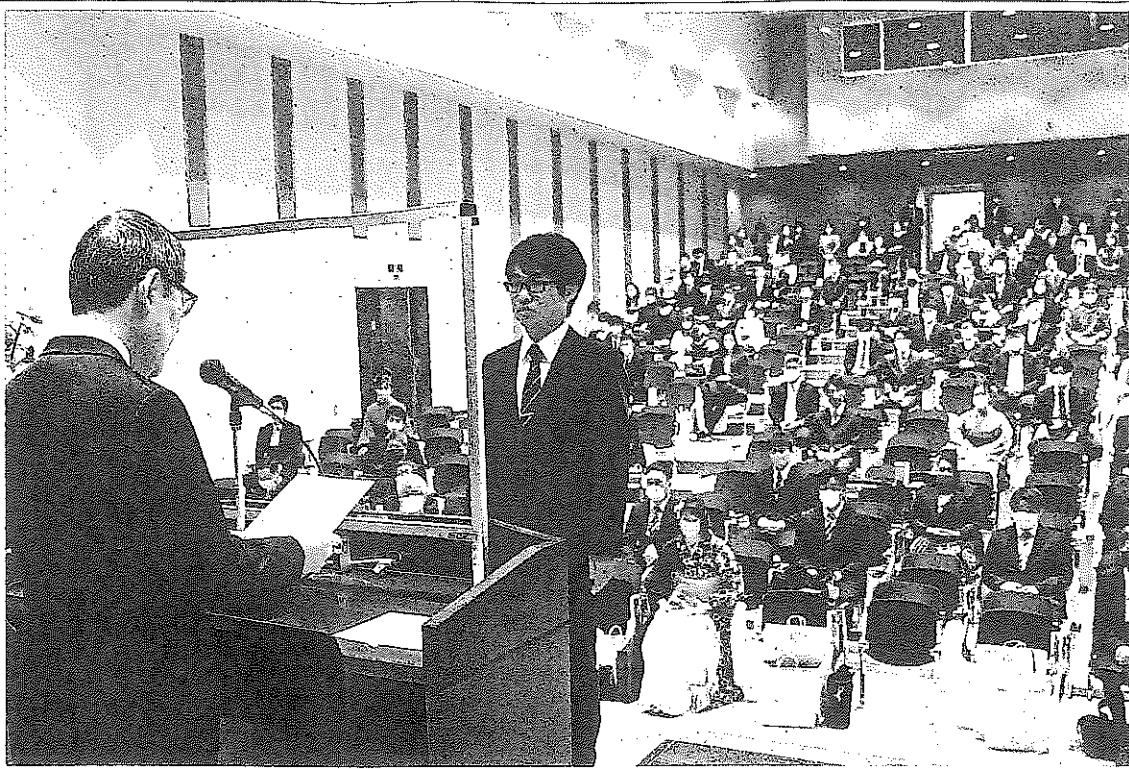




発行所 柏崎日報社
販売部 柏洋社
〒945-0066
柏崎市西本町1丁目6-1
TEL 22-3121 FAX 22-7150

「未来に栄光あれ」

産大卒業式 95人巣立つ



今年も感染防止対策に配慮して行われた新潟産大の卒業式。12日、同大講堂

新潟産大(星野三喜夫学長)の第31回卒業式・学位授与式が12日、同大講堂で開かれた。学部卒業生93人、大学院修士2人が新しい人生に期待を膨らませ、学びを巣立った。

予防のため、学位記の授与式は昨年同様、来賓を招かず経済経営学科、文化経済学科、院生の代表3人にして時間を短縮した。

星野学長は式辞で「成し遂げたことで私を判断するのではなく、失敗して立ち上がった回数で私を判断してほしい」とメルソン・マシラ元南アフリカ大統領の言葉をほなむけに贈り、「何回失敗してもとんだ底を感じた時でも笑顔を忘れないで」と呼び掛けた。最後に「Wish you the best of luck in your future. 皆さんの未来に栄光あれ」と述べた。

在校生代表の3年・杉田有紀奈さんは「私たちが在校生は先輩方の思いを引き継ぎ、新潟産大がさらに発展するよう尽力していく。みなさんが卒業後、楽しく悔いのない人生を歩めることを切に願っている」と送り出した。

卒業生代表の宮川華音さんは「小学生から水球を続け、大学進学時に看護師の夢をあきらめ、今しかできない水球を選んだ。海外遠征など貴重な体験をさせていただいたと振り返った。さらに「一番近くで私の夢を応援してくれ、励まし見守ってくれた家族には感謝の気持ちでいっぱい」と涙ぐみながら語り、「これからは私たちのスタート。感謝の気持ちを忘れず、学生生活の日々を自信に変え、自分らしく歩んでいこうと思ふ」と力強く語った。

卒業生の就職内定率は98・3%で前年の92・7%を上回った。学長賞、功労賞は次の通り。
学長賞 佐藤澄子、田辺青海、功労賞 朝広開輝、中島アディ、宮川華音、五十嵐健児(以上スポーツ)、コラトタゲ・チャトミニ・ペレラー(国際交流)、田辺青海、瀧村憲哉(地域連携)